2012年、細野は第二子を授かった

福島の復興を願い「燈(あかり)」と名付けられたその子は、637グラムという超低体重児だった

お願いだ！育ってくれ！

生きてくれ…！

しかし生後9日で亡くなってしまう…

燈が生まれたのは何か意味があったはずだ…

これからは、この世に生を受けた子どもたちがしっかりと育っていける社会を作りたい!!

※
虐待を受けている子どもや養育困難にある子どもと家庭の支援等をする行政機関

お困りのことがあったら、私を信頼して何でも相談してくださいね！

うちには何も問題ありませんよ！

この傷も公園で転んだときのものです！

ね！そうよね!?

……うん…

虐待と思われたら、この子を取り上げられる…

…本当に虐待は無いんだろうか…

児童福祉司は家庭から信頼されないと支援ができません

でも、いざという時には子を親から引き離すという非常に重たい決断もします

人でなし!!

親御さんの敵にも味方にもなる厳しい仕事です

※保護者のいない子どもや虐待から保護された子どもが生活する施設

一人で80もの担当家庭を抱える私に

これ以上何をしろと言うんですか？

う……

次に※児童養護施設を訪ねたがー

ワー!!

おじさんがオニだー!!

どうしたんだい？

じゃあねー！

バイバーイ

おじさん、もう来ないんでしょ？

う……！

また来るのに…

自宅ー

一人で多くの子どもの親代わりはできない…

施設だけに負担を押し付けるやり方もダメだ…

燈…
お父さんどうしたらいいんだろう…？
!!
コーポレートペアレンツ
『家庭生活をはく奪された子どもには社会全体で実の親と同等の支援を行わないといけない』…
コーポレートペアレンツ
これだ！この考え方だ！一部の人ではなく、みんなで協力して親になるべきだ！
子どもたちのために！
細野は超党派の議員連盟の設立を提案し、議論を重ねた
虐待で命を失う子どもが後を絶ちません！
児童相談所の人員を大幅に増やすべきです！
児童相談所は「子どもを救助する初期対応」と「保護者への支援」の機能を分けるべきで…

粘り強い活動が実を結び、

児童相談所に子どもを救助する専門チームと弁護士を設置する法改正が実現した

児童福祉司

弁護士

これで児童福祉司さんの厳しい仕事をサポートできる…

そして虐待にあった子どもを温かく育てる里親を

このポスターを貼ってください!!

産婦人科

診察室

里親制度という選択があります

ズズイッ

少しでも増やすために、呼びかけを続けた

豪志スピリット

虐待がニュースになった時だけ対応するのでは意味がない

社会全体で子どもを守る世の中を作るため、

法改正と現場の変革の両面から私は活動を続けていく!!

児童養護施設

おじさんっ

またきてくれた!!